

大野きらめきグループホーム オープン1周年

「みんなが主役の 自分らしいくらし」をめざして

今春で1周年を迎える大野きらめきグループホームがめざしているのは、「みんなが主役の自分らしいくらしの実現」。メンバーさん自身で身の回りのことを手際良くこなされ、また日々の役割は挙手制で決め、本物の家族のように支え合ってくらしています。

開所当初、「どんなグループホームにしたいか」を話し合いました。そこで出てきた3つの言葉を目標にしています。

●おもしぇことがあるざ (面白いことがあるよ)

毎朝お茶の時間に話し合いをし、1日のやることを決めています。気候の良い時期は六呂師高原、猫島、麻那姫



湖などに季節のお花を見に出かけました。ここでは入居者もスタッフも助け合う仲間であり、「メンバー」です。いつも笑顔があり、時間割りのない生活をしています。

2好きなことやっても、だんねぇ (好きなことをしても、いいよ)

それぞれ昔から好きなこと、そして 今やってみたいことがあります。「畑 がしたい」とのお声から畑を借り、大 根、白菜、オクラ、さつまいも、玉ねぎ など、様々な野菜を作っています。



その野菜はもちろん食材となります。絵を描きたいメンバー さんは水墨画教室に通い、毎日のように作品作りに力を注が れ、市内のギャラリーに展示していただいています。

③町へ行ってきねん (町へ行ってこよう)

きらめきの周りには 様々な施設やお店があり ます。歩いてお買物に行っ たり、図書館へ本を借りに



出かけたりしています。図書館祭りの時は緑の星形の型抜きを1,000枚作るお手伝いもしました。

また施設内外での様々なイベントやボランティア活動、企業と連携してお仕事に参加するなど、地域や社会との交流も大切にしています。



これからもなじみの場所に出かけ、町の人や地域と のつながりを大切に、メンバーさんの想いを一緒に カタチにできるグループホームをめざしていきます。

Profile 大野きらめき 施設長 宮下 貴文



大野きらめき 受付時間/ 月~土 8:30~17:30 (年末年始を除く・祝日含む) TEL、0779-66-1211

高齢者介護 きらめき

ホームページ

